

令和5年度 施設関係者評価委員会報告書

幼保連携型認定こども園 湯沢よつばこども園は、令和6年3月11日に施設関係者評価委員会を開催しましたので、以下の通り報告いたします。

令和6年3月21日作成

1. 施設関係者評価委員出席者 出席4名（欠席1名）

- （1）学識経験者
- （2）保護者会役員（2名）
- （3）民生委員（2名）

2. 園内出席者 出席5名

- （1）岸 豊（法人理事長）
- （2）佐藤 整（園長）
- （3）岸 直樹（副園長）
- （4）菅原 真弓（主幹教諭）
- （5）高橋 千恵子（双葉子育て支援センター）

3. 会議の概要

- （1）今年度の取り組みについて
- （2）園評価と保護者アンケートの結果について
- （3）ふたば子育て支援センターの活動について
- （4）意見交換

意見交換

（質問）保護者アンケートの結果より、C評価を付けているのは同じ人か伺いたい。

A. 同じではない。C評価を付ける保護者は少なく大まかに見て良い評価を得ていると感じている。

（質問）自然災害はいつ起こるかわからないので、小さい子どもの避難は大変だと思う。

日頃からどのような訓練を行っているか伺いたい。

A. 火災、地震、水害、不審者を想定した避難訓練を行っている。3歳未満児は2階から非常階段やすべり台を使い、職員が手渡しで降ろすなどしている。今後はクマ出現を想定した避難訓練の実施について検討していく。

（意見）園児のバス置き去りや午睡時の窒息事故などが全国で相次いでいる。また、今後
も大地震が起きるといわれている。不測の事態の際に、被害が最小限になるよう対策して
ほしい。

（意見）運動や音楽、言葉遊びなど教育活動が充実していて親も嬉しい。子どもも活動を
楽しみにしている。

（意見）園評価で、職員研修について復命書を書いて終わりになっているという意見が残
念に思う。

（意見）職員の意見を聞いてほしいという意見が気になった。保育教諭のモチベーション
を高める取り組みにも重点を置いてもらえればと思う。

（意見）教育の充実も必要だが先生方の心の余裕も必要である。あれもこれも取り入れる
のは大変ではないか。保育の質の低下につながらないか心配する。

（意見）園行事について、保護者会役員を経験し、先生方が大変忙しい中、行事を運営し
ていると感じた。職員の負担が軽くなるよう保護者会と役割分担するなど、相互協力して
進められたらと思う。

A. 頂戴した貴重な意見は全職員に周知し、今後も保護者や地域に開かれた園運営に努め
ていく。

